

CONTENTS

まえがき 002

Chapter 1 保険義歯臨床のワンポイント講座

01 リマウントするだけで噛める義歯になる!?

—患者さんと術者を救う簡便で確実な手法 012

1. 義歯も咬合 012
2. 歯合わせの道 013
3. 咬合採得 014
“軟パラ法”って何? / 義歯づくりのための咬合採得 / 咬合採得の極意
4. 咬合高径 020
5. 印象採得 022

02 印象採得についてさらに考察

—“ゆるい”という言葉には歯科医師もデリケート 026

1. 手法? 026
2. 過長? 落ちる / 浮き上がる 027
3. 概形印象という補綴用語 029
4. アルジネートでよいではなく、アルジネートがよい!! 029
5. アルジネート印象材を問う 030
6. 概形印象で何を採得するか 031
7. 私のアルジネート印象の実際 032
8. セロファンテープを使った印象トレー 034

03 臨床アラカルト

1. 大きさ 035
2. アーチ (歯列弓) 038
3. 試適 041
4. 装着 043
5. 浮き上がるといわれたら 045
6. 落ちるといわれたら 047
7. 初めての義歯の患者さん 050
8. 入れてられない 053
9. 当たりが出たら 056
10. マーキング転写 057

- Case 1 新義歯が旧義歯より重かった症例 035
- Case 2 上顎総義歯も不調だが、下顎の痛みが治らなかった症例 037
- Case 3 下顎前歯部排列がニュートラルゾーンか? 039
- Case 4 仕上がった義歯の調整 042
- Case 5 水平ラインが曲がった義歯の修正 044
- Case 6 過長部分の修正を行った症例 045
- Case 7 歯列弓が吸着を左右することも 048
- Case 8 総義歯のポストダムの作製法 049
- Case 9 大きい総義歯を削って調整した症例 051
- Case10 パーシャルデンチャーの調整 052
- Case11 驚きの旧義歯 053
- Case12 床外形を大きくし、受容されることも 055
- Case13 右側下顎に当たりが出た症例 056
- Case14 時にはゲーム感覚で説明を 057

Chapter 2 臨床のワンポイントアドバイス

01 印象 060

1. アルジネートでよいではなく、アルジネートがよい 060
2. 大きく採って、大きすぎないように 060
3. 精度よりも形が大切 060
4. 印象より咬合が大切。もちろん印象がどうしてもよいわけではない 060
5. 咬合高径より水平的顎位はデリケートに 061
6. 削れるように作る 061
7. 義歯が動くのは 061
8. 印象を単に信じない 061
9. 経時的咬座印象 061
10. 大きすぎる義歯は噛めない 他、全23テーマ 061

11. 床の大小を論ずる前に / 12. アルジネートは高級品 / 13. 印象精度 / 14. 型採りが悪いから / 15. 大きく十分に / 16. 長すぎる床縁 / 17. リライニングにはリリーフがいない / 18. 大きいといわれても削れない / 19. 患者さんも型が大切だと考えている / 20. 機能印象のウソ / 21. 機能印象は理想的? / 22. 吸着しても落ちる / 23. ポストダムを設計しても

02 咬合 064

1. 咬合高径より、水平的顎位はデリケートに 064
2. 補綴学をちょっと忘れて 064
3. 咬合器にマウントして可否を診る 064
4. バランス 064
5. 何度もすること 064
6. 咬合採得のウソを見抜くこと 065
7. 正中、正中、なんといっても正中 065
8. ただ、ただ丹念に 065
9. 当たったら削る? 065
10. フィットチェックは手指圧で 他、全 56 テーマ 066

11. ゴシックアーチは非生理的 / 12. チェックバイトは難しい / 13. 咬合採得は生理で / 14. 咬合の適否は、触診で / 15. まず一度低いところまで / 16. 臼歯部のみ / 17. 咬合面形態の前に / 18. 型採りよりも..... / 19. 咬合採得が不適切であれば / 20. 患者さんの生理で / 21. 正しくない咬合関係では / 22. 原因のほとんどは咬合 / 23. 咬合紙でチェック? / 24. 咬合採得がダメであれば絶対噛めない / 25. 咬合紙ではチェックできない / 26. 動くときも咬合から / 27. まずは咬合からスタート / 28. 石膏模型は硬い / 29. 正しくない咬合関係では / 30. 患者さん任せ / 31. 噛めない義歯の共通点 / 32. 最も大切なのは水平的顎位 / 33. 総義歯の咬合採得のエラーは読みにくい / 34. 総義歯の場合、誤った咬合採得でも模型と咬合床は適合 / 35. 反対咬合の咬合高径 / 36. 高いのか低いのか / 37. 人工歯の値段と比例しない / 38. 咬合採得は面倒 / 39. 評価に不満 / 40. 咬合採得は時間がかかる / 41. 神が許さぬ咬合高径 / 42. 咬合採得は患者さんがするもの / 43. 咬合高径が高いと大きいと感じる / 44. 正しい顎位から / 45. 高さがわかれば / 46. 高すぎるとダメ / 47. 延びている残存歯は..... / 48. 咬合採得を気にとめる / 49. ヒンジは語れない。語らない / 50. 切れないのは / 51. 口腔は最高のアーティキュレーター? / 52. 高さを知りたい / 53. 不適切な咬合では / 54. 不適切な咬合はチェックしにくい / 55. ヒンジアキシスのみで / 56. さわりは咬合

03 心得 074

1. 歯科技工士のレベルに左右される 074
2. 義歯は動くもの 074
3. 模型は凹まない 074
4. 噛んでいるように見えるのは 074
5. 動く義歯は悪い? 074
6. よい顎堤は仕事が難しいことも 074
7. 大切なことは印象と咬合 075
8. 技工をスタートする前からこけている 075

9. 試行錯誤は科学的 075

10. 削れるように 他、全 39 テーマ 075

11. レストが生きない / 12. テクニックを否定する前に / 13. 吸着も咬合から / 14. 人工歯の展開角は時に足を引っ張る / 15. 結果を確信して / 16. どうなっているの? / 17. そんなのもう、わかっている / 18. 人工歯の値段 / 19. 評価を患者さんに / 20. 削るだけでなく加える / 21. 見えるだけ / 22. 維持がよければ安心 / 23. 歯科技工士任せにしない / 24. うまくいかない義歯の原因は / 25. 技工の前に / 26. 削るだけでは / 27. 義歯を読む / 28. 取り外しができるから / 29. 噛めない原因は技工? / 30. 自然感 / 31. 試適はやり直しのためではない / 32. 最初に診査・診断 / 33. 悪い義歯に慣れる前に / 34. らしさ / 35. 咬合が不適切であればその先の努力は報われない / 36. うまくなるには / 37. 顎堤がよいのに難症例 / 38. 見える線を書く(描く) / 39. 高すぎず 大きくもなく 真ん中を バランスよくが 歯合わせの道

Chapter 3 塩田博文の義歯づくり物語

軟パラ法は術者と患者を救う ——臨床いろいろ、患者もいろいろ 082

1. この坂を越えるにもリマウント法 082
2. 時には吸着にも情熱を 085
3. 義歯紛失..... 088
4. 私に歯科医院の継続を決心させてくれた患者さん 089
5. 初診時対応の意味するもの 092
6. 神にはなれないが..... 095
7. 術者が正常ではないと..... 096
8. 修理というのは難しいもの 097
9. いまだ先生のお教えに従っております! 098
10. 普通の先生ですが「先生は本物の普通」です 他、全 39 テーマ 099

11. ニュートラルゾーン① / 12. 絵にも描けない話 / 13. うまくいきすぎて信じられない / 14. 患者さん感覚で / 15. 高齢者にはとくに配慮ある対応を / 16. 流した汗が報われないのは..... / 17. リマウントは1回で正解というわけにはいかない / 18. 最後のチェックは手指でしょ!! / 19. どうにもうまくいかなかったケース / 20. 軟パラだけでは..... / 21. 補正・修正した義歯が改善され評価されると / 22. 咬合位が2顎位あるケース / 23. 咬合採得を誤ったのではなく「いわゆるあっちこちで噛むケース」 / 24. 入れた途端、違うといわれた / 25. 機能印象といっても / 26. 顔を洗って出直す!! / 27. 10軒の歯科医院に通った?という患者さん / 28. 歯が1本足りない.....。そして金属床のリライニングも、時には患者さんの意向に添って人工歯を増歯 / 29. ニュートラルゾーン② / 30. 床外形ももちろん大切 / 31. 軟パラ法はやはりスゴイ / 32. またやってしまった / 33. こんな方法も行っていきます / 34. 失敗 / 35. 遠回りしそうだけど近道 / 36. 患者さんの窓口負担は110円 / 37. 流した汗は報われる!! / 38. たまにはこういうことも / 39. リマウント法を再考する

Chapter 4 塩田博文語録

01 義歯づくりの応援歌：元気が出ます	132
①泥縄だっていい	132
②謙虚	133
③心眼を開けば真贋がわかる	134
④読書	134
⑤基本理念	134
⑥困ったさんの私	135
⑦半可通	136
⑧クォーターロス	137
⑨いま一度補綴学を	137
⑩パン屋さんが最近人気です 他、全25テーマ	138
⑪ One minute rapid study / ⑫簡単（わかりやすい）という災い / ⑬「使いづらい」というのは、やはりわがままでよい / ⑭明眸皓齒 / ⑮読む / ⑯助言 / ⑰なぜ咬合採得がうまくいかないのだろう / ⑱わからないということ / ⑲四十代でやりなはれ / ⑳原因は動く / ㉑短歌 / ㉒程々の義歯とは / ㉓最近、落語を車中でよく聴いています / ㉔今日は残る人生の初日だから / ㉕成功への道	
02 義歯づくり手帖：信頼されるよい先生になるために	148
1. 「教える」ということは最高の勉強	148
2. 手で覚えよ	148
3. 患者さんのおっしゃるとおりです	148
4. 単なる迎合は患者さんのためにならず	149
5. 自分を確立し、そしてそれを強くもとう。 そうすると患者さんの言葉が聴けるようになる	149
6. 患者さんのおっしゃることは総じて正しい	149
7. 先生に「わからない、診断がつかない」と言われたら、その先生は本物	150
8. やはり失敗は成功のもとです	150
9. 先生が先生自身「患者さんに思いが通じるようになった」と 感じるようになれば良医に近づいたのかも	151
10. うまい、上手って何？ 他、全21テーマ	151
11. 異業種を知ると仕事が見えることも / 12. まずはあなたの前にいらっしゃるその人を信じる / 13. 義歯に罪はない / 14. 神に縋るしかない / 15. 正しく努力していない人は / 16. 自由度によって早く馴染む / 17. 自分の立つ位置を知る（自分の能力が見え、仕事そのものも） / 18. 迎合と受容	

は異なる / 19. 自費（保険外診療）は慈悲の思いで / 20. 「落選されてよかったですヨ」と励まされた / 21. 感謝の治療

03 “ことわざ”に学ぶ：身に沁（し）みてうれしい	158
▪ 急がば回れ	159
▪ 一石二鳥	159
▪ ひょうたんから駒	159
▪ 三人寄れば文殊の知恵	160
▪ 門前の小僧習わぬ経を読む	160
▪ 百聞は一見に如かず	160
▪ 鉄は熱いうちに打て	161
▪ 可愛い子には旅をさせよ	162
▪ 親の心子知らず / 子の心親知らず	162
▪ 負うた子に教えられて浅瀬を渡る 他、全39テーマ	162
▪ 類は友を呼ぶ / ▪ コロンブスの卵 / ▪ 塵も積もれば山となる / ▪ 石の上にも三年 / ▪ 千里の道も一歩から / ▪ 三つ子の魂百まで / ▪ 弘法にも筆の誤り / ▪ 弘法筆を選ばず / ▪ 情けは人の為ならず / ▪ 仏の顔も三度まで / ▪ 言うは易く行は難し / ▪ 覆水盆に返らず / ▪ 敵に塩を送る / ▪ 灯台下暗し / ▪ 後悔先に立たず / ▪ 雨降って地固まる / ▪ 転石苔を生ぜず / ▪ 塞翁が馬 / ▪ 負ける勝負はしない / ▪ 他山の石 / ▪ 葦の髄から天井を覗く / ▪ 天は自ら助くる者を助く / ▪ いい塩梅 / ▪ 目から鱗が落ちる / ▪ 下手の横好き / ▪ 言に落ちず語るに落ちる / ▪ 患者さんの言うとおりに / ▪ 歩みて天に達せずとも願い願わくは天を目指さん / ▪ 義歯に罪はない	
▪ 塩田博文の川柳五句	174
あとがき	175